

令和4年10月6日

各高等学校長 殿
関係各位

宮城県宮城第一高等学校
校長 後藤 和也
(公印省略)

宮城県宮城第一高等学校 ミヤイチ教師力向上研修Ⅱ (御案内)

時下、貴職におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に御理解と御助力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、県立高校初の国際探究科・理数探究科を開科した本校では、生徒の学力向上と新学習指導要領の確実な実施に向けて、教材研究・授業改善の推進と、授業研究について研修を重ねております。探究力を育てる授業づくりと ICT 教育の推進及び授業改善の取組の成果を取り入れた、公開授業研修会を実施いたします。また今回は、『深い学び』や『高校生のための「探究」学習図鑑』の著者であり、探究学習に取り組む指導者へのセミナー等で御活躍の、國學院大學教授 田村 学 氏による講演会を開催いたします。

つきましては、貴下教職員の皆様へ周知いただきますとともに、御参加につきまして御配慮賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 研修名 宮城県宮城第一高等学校 「ミヤイチ教師力向上研修Ⅱ」
講演 講師 國學院大學 人間開発学部 教授 田村 学 氏
演 題 「主体的・対話的で深い学びと探究
～資質・能力の育成とカリキュラム・マネジメント～」
- 2 授業者 国 語 (言語文化) 都築 みと
数 学 (数学Ⅰ) 高橋 就
地 公 (地理総合) 三浦 学
英 語 (英語コミュニケーションⅠ) 田代 勇輝
理 科 (生物基礎) 二瓶 貴之
探 究 (探究基礎) 今泉 晃広
- 3 日 時 令和4年11月4日 (金)
13時00分～14時05分 (開会行事・授業公開)
14時30分～16時40分 (講演・質疑応答・閉会行事)
- 4 場 所 宮城県宮城第一高等学校 秋桜館・各教室
- 5 申 込 別紙要項のとおり、URL、QRコードから10月27日 (木) までに申し込み下さい。
- 6 その他 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況により、変更となる場合があります。
本校駐車場は手狭のため、公共交通機関で御来校ください。お車でお越しの際は、
近隣の有料駐車場の御利用をお願い致します。

担当：宮城県宮城第一高等学校
探究教育センター 教師力向上班
主幹教諭 會田憲之 教諭 三浦愛言
TEL：022-227-3211 FAX：022-227-3213
E-mail：E-mail：kaita-no953@td.myswan.ed.jp (會田)
miura-yo889@td.myswan.ed.jp (三浦)

令和4年度 ミヤイチ教師力向上研修Ⅱ 公開授業研修・講演会 実施要項

1 目的 宮城県立唯一の探究科である、国際探究科・理数探究科を擁する本校は、125年の歴史を持ち、地域から進学校として地域的リーダーの養成が期待されている。本校の学校経営重点目標は、①より探究的な活動を取り入れるなど一層の充実を図ること、②新学習指導要領に則り、生徒の学力向上に向けて、授業改善、教材研究等を積極的に推進することである。

本研修では、7月に開催されたミヤイチ授業力向上研修Ⅰを受け、本校教員による公開授業研修を行う。また①・②について先進的な研究、指導されている先生をお招きし御講演頂くことで、本校及び宮城県の教職員の授業力向上に資するものである。

2 期日 令和4年11月4日(金)

3 会場 宮城県宮城第一高等学校・視聴覚室・各教室・秋桜館アリーナ

4 日程 12:30～13:00 受付
 13:00～13:15 開会行事・趣旨説明
 13:20～14:05 授業公開(下記のとおり)
 14:30～16:00 講演 國學院大學 人間開発学部 教授 田村 学 氏
 「主体的・対話的で深い学びと探究 ～資質・能力の育成とカリキュラム・マネジメント～」
 16:00～16:30 質疑応答 等
 16:30～16:40 閉会行事

【講師 田村 学 氏 紹介】國學院大學教授。カリキュラム研究者。1962年新潟県に生まれる。新潟大学教育学部卒業後、1986年4月より新潟県上越市立大手町小学校教諭、上越教育大学附属小学校教諭、新潟県柏崎市教育委員会指導主事、文部科学省・国立教育政策研究所教科調査官を経て、2015年4月より文部科学省初等中等教育局視学官。2017年より國學院大學人間開発学部初等教育学科教授。日本生活科・総合的学習教育学会常任理事も務める。教員時代より、生活科・総合的な学習の時間の実践、カリキュラム研究に取り組んでいる。『深い学び』『カリキュラム・マネジメント入門「深い学び」の授業デザイン。学びをつなぐ7つのミッション』『深い学びを育てる思考ツールを活用した授業実践』など著書多数。

5 授業者および授業内容・実施クラス・場所について

| 教科・授業者・科目 | 授業内容 | クラス・場所 |
|-----------------------------|--|---------------------------|
| 国語 都築 みと 言語文化 | ○「果てしなき 夢を追いかけ いつの日か 駆け巡らばや吾が大空を」 ～芭蕉と進む学びの道の奥～ 『奥の細道』の読解を通して、日本人にとっての「旅」の意味を思索し、表現手段としての俳句について考える。また、古文による「新・奥の細道」の執筆(俳句の創作を含む)、作品のプレゼンテーションを通して、古文の構造を再確認と、明確な言語化による整理を行うことで、自らよく知る地域への理解を深め、習得した知識技能を、社会や自分の将来にどのように活用するか考える。 | 1年4組 1-4教室 |
| 数学 高橋 就 数学Ⅰ | ○「数学の学習過程」をイメージした授業実践 中教審の答申に別添資料として示された「算数・数学の学習過程のイメージ」に基づいて、数学的活動の充実を図る授業実践に挑戦する。 | 1年5組 1-5教室 |
| 地歴公民 三浦 学 地理総合 | ○教科における探究型の授業 「個別最適化」「探究」「コンセプト学習」をテーマとして、学力の3観点を意識した授業を行う。学力を構成する「生きて働く知識・技能」「未知の状況に対応出来る力」「学びを人生や社会に生かす力」をどう育成するかを考える。 | 1年2組 1-2教室 |
| 英語 田代 勇輝 英語コミュニケーションⅠ | ○思考・判断・表現を深める探究型の授業 協働学習を通じて、探究的な学びと教科を結びつけた授業を行う。既習事項を基に教科書を超えた活動をする。 | 1年3組 1-3教室 |
| 理科 二瓶 貴之 生物基礎 | ○「バイオームの分布と特徴を、主体的・協働的に学ぶ」 ロイロノートの「共有ノート」を使用し、与えられた資料をもとに協働的にバイオームの分布について仮説を立て、情報を共有する。バイオームの分布を理解し、その気候域で見られるバイオームにはどのような特徴があるのかを班ごとにジグソーでまとめ、ワールドカフェで集約する。 | 1年1組 1-1教室 |
| 探究 今泉 晃広 探究基礎 | ○地域社会を探究する 身近な地域社会の「Well-Being」な未来を描くために、理想の未来の姿を提案し、その課題を解決していくためのプロジェクトを、実現可能な視点で探究活動を行っていく。 | 1年6・7組 柔剣道場 (秋桜館1F) |

6 申し込み URL・QRコード 10月27日(木)申し込み締切り
<https://forms.office.com/r/5sF2i3iV94>

7 その他

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況により、変更となる場合があります。
- ・本校駐車場は手狭のため、公共交通機関で御来校ください。お車でお越しの際は、近隣の有料駐車場の御利用をお願い致します。

